

## 東京都臨床検査技師会 第7回理事会

日 時：平成22年11月17日（水）19時00分～21時00分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田、千葉、小松、藤浪、真鍋、原田、荒木、水越、伊藤、工藤、八木、鈴木、蝶名林、高城、栗田  
杉岡、寺島、多田、河合、永瀬、後藤監事、遠藤監事、安部役員選出委員

欠席者：なし

### 1. 行動報告

10月22日（金）編集部会	高城、八木
10月25日（月）学術部会	荒木、蝶名林
10月27日（水）渉外部会	真鍋、栗田
10月29日（金）コンピュータ運営委員会	高城、鈴木
11月1日（月）データ標準化委員会	荒木
11月2日（火）役員選出委員会	工藤
11月2日（火）表彰選考委員会	伊藤
11月4日（木）四役会	下田、藤浪、真鍋、原田、荒木、水越、鈴木
11月5日（金）組織部会	原田、杉岡、寺島、多田、河合、栗田、永瀬
11月5日（金）会計部会	鈴木、水越

### 2. 報告事項

1) 平成22年度第6回理事会議事録についての内容確認と承認

2) 各部局報告

○組織部

#### 【報告事項】

<部長報告>

- ・日臨技公益事業（乳がん予防啓発に関する事業）に関して、報告書を作成し提出した
- ・平成23年度組織部予算案について、臨床検査普及啓発事業削減案に伴い、来期の幹事会開催回数を縮小
- ・各地区健康まつり 開催報告
  - 東部地区：10月10日（日） 江東区民まつり（血管年齢は天候不良につき測定中止）  
10月17日（日） 江戸川区民まつり（血管年齢 450名）
  - 西部地区：10月10日（日） 中野健康まつり（骨密度・乳がん検診 177名）  
10月11日（月） 中野健康まつり（骨密度・乳がん検診 319名） 合計 496名
  - 南部地区：10月24日（日） 大田健康まつり（尿検査 18名 血管年齢 183名）
  - 北部地区：11月6日（土） BLS・AED講習会（会員 11名、一般 10名、看護師 8名、学生 4名 計 33名）
  - 中部地区：10月17日（日） 大新宿まつり（血糖測定 552名）
  - 多摩地区：10月11日（月） 稲城市健康まつり（骨密度 327名）  
10月17日（日） 小平市民まつり（血管年齢 443名）

<東部地区>

- ・2月26日（土） 公開講演  
場所：タワーホール船堀（桃源の間）  
時間：14:30～17:00  
内容：この春、糖尿病診断基準が変わる？ ～知ってますか？ヘモグロビンA1cと糖尿病～  
講師：技師1名、医師1名を予定（打診中）

<西部地区>

- ・11月27日（土） 公開講演  
場所：新渡戸文化学園 小学校講堂  
時間：13:15～16:30  
内容：メタボ体操・ウォーキング

<北部地区>

- ・12月3日(金)4日(土) 『いたばし健康ネット』参加予定(血管年齢)

<中部地区>

- ・1月29日(土) BLS・AED講習会を開催予定(詳細検討中)

<多摩地区>

- ・地区講習会について 日時:日程調整中  
内容:細菌検査  
講師:小栗豊子技師

【検討事項】

- ・施設連絡者会議の開催について  
日時:日程調整中(2月中旬)  
場所:社会保険中央病院  
内容:開催通知とともにアンケートを実施し、そのディスカッションを中心とする
- ・会員名簿作成について  
名簿の発刊は行わない方向だが、会員調査は行う  
その調査書の発送は施設連絡者会議の開催通知と同封できるよう調整し12月中に行う予定

○渉外部

【報告事項】

- ・日臨技助成公開講演について  
日時:平成22年12月4日(土) 15:00~17:15  
場所:TKP 新宿ビジネスセンター(新宿モノリスビル11階スカイ会議室A)  
講師:新宿さくらクリニック院長 澤村正之先生  
内容:性感感染症とHPVワクチンを含む予防まで  
池袋ふぉー・てぃー 愛川 修平先生  
内容:ふぉー・てぃーの取り組みと若者の抱える悩みについて
- ・公開講演会について  
現代病ともいえる「うつ」について行う予定(日時等詳細は検討中)
- ・技師学校への入会案内や学校説明会について

○学術部

【報告事項】

<公衆衛生検査研究班>

- ・平成22年11月19日(金) 「献血者のHIV検査の陽性率の現状」開催予定

<血液検査研究班>

- ・平成22年10月28日(木) 「第6回研究会(骨髄像の見方、考え方)」開催予定
- ・平成22年10月31日(木) 「形態実技講習会」開催予定

<免疫血清検査研究班>

- ・平成22年10月21日(木) 臨床化学合同研修会「心疾患の進展とバイオマーカー」  
総参加者数:48人(会員36人 学生12人)

<生理検査研究班>

- ・平成22年10月2日(土) 「不整脈心電図の読み方・考え方 実技講習会」  
総参加者数:102人(会員102人)

<微生物検査研究班>

- ・平成22年10月15日(金) 「結核の疫学と集団感染(検査法)、稀な抗酸菌-DDH 不明菌」  
総参加者数:82人(会員67人 学生9人 その他5人)

<病理細胞診検査研究班>

- ・平成23年2月 「乳腺の組織実習」開催予定

<輸血検査研究班>

- ・平成22年10月12日(火) 「血液製剤が供給されるまで」  
総参加者数:78人(会員77人 学生1人)

<臨床化学検査研究班>

- ・平成22年10月21日(木) 免疫血清合同研修会(詳細は免疫血清班参照)

<臨床検査情報システム研究班>

- ・平成22年10月27日(水) 「イントラネットの実践」

総参加数:23人(会員23人)

<一般検査研究班>

- ・平成22年11月2日(火) 「体腔液(胸腹水)の細胞を見てみよう」開催予定
- ・平成22年11月26日(金) 「尿沈渣1-血球・円柱・その他成分の鑑別のポイント」開催予定

<関連事項>

- ・生涯教育制度について

東京都技師会の会員が、他県主催の研修会で講師を行ったときの参加登録がされていないケースが見受けられた、東京都で他県の講師を招いたときは注意してほしい

【検討事項】

- ・学術部の平成23年度予算案について、  
研修会の回数削減や共催の数を増やすなどして目標額の削減を行った
- ・中期検討委員会からの案件  
①各研究班の一番ニーズのある研修会を挙げる ②研修会の評価方法を検討する(参加者アンケート)
- ・実技講習会で収支に欠損が生じた案件について、担当研究班から詳細な資料が提示された  
今後の方針:欠損が生じた場合は速やかに学術担当理事(副会長・部長・次長)へ内容を報告し、担当理事と班長で対応策を決定、理事会にて承認を得てから実施することとした
- ・都臨技学会の在り方について  
理事会にて基本方針を決定、学会の在り方検討委員会を設置し、その委員は下田会長より選任する

○編集部

【報告事項】

- ・都臨技会誌掲載内容について

【検討事項】

- ・平成23年度編集部予算削減について  
会誌についてのまとめ 発行回数:年4回に縮小(現行:年6回/隔月発行)  
誌面構成:最大90P(内カラー16P)/B5 表紙カラー  
掲載内容:特集(各研究班持ちまわり)、シリーズ、研修会の記録・要旨  
投稿論文、予算案(3月号のみ)  
その他、実技講習会の案内や理事会議事録は掲載するか否か審議中である  
また決算や都臨技学会の抄録など別刷りになる予定の内容についても詳細に検討していく
- ・来年度表紙はワインレッド系統にする
- ・文字数を増やすためページレイアウト変更の見本を東広社に依頼した

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告(平成22年10月31日現在)  
会員数 4,029名 賛助会員数 65社
- ・新入会員14名が確認された

○会計部

【報告事項】

- ・平成22年10月の収支計算書、予算管理月報、平成22年度中間決算報告、他2表を作成・報告
- ・平成22年度会費未納について10月31日現在218名
- ・平成22年10月のおもな事業活動収支について  
収入:倫理の高揚および資質向上事業(データ標準化事業)  
支出:倫理の高揚および資質向上事業(データ標準化事業)、管理費

- ・前期決算について
- ・会費未納者への通知を12月1日に発送予定
- ・平成23年度会費納入の案内について  
日臨技の会費納入・会員管理などの動向を確認したうえで通知、例年の案内送付時期に出せない場合の対応を検討する

#### ○事務局

##### 【活動報告】

- 10月14日(木) 日臨技会員と都臨技会員の解釈についての再広報とお詫びの作成
- 10月21日(木) 特例民主法人と活動と政治団体の活動の岐別についての回答(東京都)
- 11月1日(月) 都臨技検査室認証委員の委嘱状発送
- 11月2日(火) 表彰選考委員会参加(伊藤)
- 11月8日(月) 東京都福祉保健局へ書類提出および医療従事者ネットワーク連絡会参加申込み  
中間監査

##### 【連絡事項】

- ・医療安全全国共同推進会議より依頼の開催案内とお願い  
医療安全全国フォーラムの開催の通知と依頼が10月29日に到着した、  
日時：平成22年11月26(金)27日(土)  
場所：幕張メッセ国際会議場  
11月5日に「HPに掲載・リンクの協力をする」と回答した
- ・麹町税務署の調査について  
11月4日(木)に麹町税務署資料情報担当者より法定調書の合計表について調査のため来訪したいと電話が入ったことに関して、遠藤監事と事務局で対応予定である

##### 【検討事項】

- ・60周年式典と平成23年度第8回都臨技学会開催の日程について、平成24年の2月頃を予定
- ・賛助会員トータル保険サービスより依頼  
会員へアメリカンファミリー生命のがん保険制度の案内を郵送したい旨の文書が到着した

#### 3) 各委員会報告

##### ○コンピュータ運営委員会

##### 【報告事項】

- ・前回議事録確認
- ・ホームページ更新作業について、11月は鈴木委員が担当(期日が過ぎた記事は順次削除していく)
- ・メールインフォメーションについて  
第1回配信を10月20日、第2回配信を10月29日に行った  
配信記事については当月の担当者が判断して、週1回を目安に配信することとした  
登録者のリストはFTPサーバーに保存し、担当者が管理する  
UMINのメーリングリストへの登録も担当者が行う
- ・会員管理システムについて  
都臨技会員管理システムの保守管理を行っているH&Tの担当者2名に出席してもらい、今後の対応について協議した  
日臨技と都臨技の会費徴収方法が変更になることから、毎年12月に発送していた会費入金案内は行う必要がないことを確認した  
来年度の継続会員については現状どおりに日臨技と同時の会費徴収となるが、新規入会・再入会の手続きに関しては流動的である  
都臨技のみの会員を管理できるようにソフトの更新を行う

##### ○表彰選考委員会

##### 【報告事項】

- ・第5回委員会議事録の確認

#### 【検討事項】

- ・第46回2011年（平成23年度）小島三郎記念技術賞の推薦準備について（継続）  
前回と同様、表彰選考委員会委員および理事等の役員並びにその近隣から該当する候補者の発掘に協力を依頼するとともに、書類整備に時間を要することから引き続き協議を行うこととした
- ・第30回2011年（平成23年度）福見秀雄賞の推薦準備について（継続）  
候補者の発掘を依頼していたところ、刈米委員より推薦者の報告があった  
推薦者には功績調書や業績の記載を依頼し、推薦依頼が来た時点で委員会として審議することとした  
継続して募集は引き続き行う
- ・上記2項目についての推薦依頼が届いたら通知し、都臨技ホームページにお知らせを掲載する予定である
- ・平成22年度新春のつどい・各賞受賞者推薦について（継続）  
各学会等の当会会員の受賞者を新春のつどいへ招待することについて、委員会でも受賞者がわかれば事務局へ報告することとした

#### ○生涯教育制度実行委員会

##### 【報告事項】

- ・生涯教育対象行事（10月）  
都臨技研修会 15件 登録者数 588名 該当者なし 0名
- ・申告  
会場研修 6件 登録者数 8名  
自宅研修 2件 登録者数 2名

#### ○データ標準化・精度管理調査委員会

##### 【報告事項】

- ・平成22年度都臨技精度管理調査について  
10月19日（火）試料梱包送付作業が無事終了した  
合計153施設（医療機関132施設、メーカー21施設）の参加となった
- ・検査室認証制度事業について  
理事会で標準化・精度管理調査委員会の委員が検査認証委員会の委員として承認されたため委嘱状を発送した  
東京都基幹施設を8基幹施設選出、申請書類について各委員とともに確認した
- ・東京都福祉局医療政策部医療安全課への面談  
10月5日（火）衛生検査所の調査を担当している方と面談した  
都議会民主党幹事長への働きかけもあり、今後は都と当会とでどのような協力体制が取れるのか千葉副会長を窓口協議していくこととなった

#### ○役員選出委員会

##### 【報告事項】

- ・前回理事会報告
- ・役員選出委員会の運用指針について見直しを行い、本日確認・改正して承認された  
理事会に運用指針として報告・提出した
- ・次期役員選出に向けた今後のスケジュールについて  
役員選出委員会からのお知らせを4月1日付けで理事会に提出し、5月の機関誌ならびにホームページに掲載するように手配する、公示は7月とすることで合意した  
推薦状は、一般会員向けは従来通り、組織・学術部幹事に対しても前期どおりとする  
また来期は理事へも依頼することで承認された

### 3. 審議事項

#### ○議長と議事録署名人

- ・第7回理事会の議長に下田会長、議事録署名人に真鍋理事と栗田理事が選出された

#### ○渉外部

- ・来年度の医学検査学会に向けて地域保健共催事業で行われている血糖測定などに関する発表をある施設から演題

登録して良いかどうかということであったが、会員個人の名で登録するものではなく当会の名で発表すべき内容であることなど種々の倫理的な理由により否決された

○学術部

・予算委員会からの答申により都臨技データ標準化精度管理調査参加費を7,000円へ増額することで審議した結果、10,000円という意見もあったが7,000円で承認された

○庶務部

・賛助会員新入会について

東洋羽毛首都圏販売株式会社（代表取締役社長 柳場弘氏、担当 永井久夫氏）より入会申請され、審議した結果平成23年度より賛助会員となることで承認された

○データ標準化・精度管理調査委員会

・検査室認証制度事業に伴い東京都基幹施設を8基幹施設選出され承認された

4. 共催許可願い書および特別講習会実施許可願い書について

○組織部東部地区から共催許可願い書が提出され、承認された

講演名：公開講演「この春糖尿病診断基準が変わる？～知っていますか？ヘモグロビンA1cと糖尿病～」

期日：平成23年2月26日（土）14:30～16:45

会場：タワーホール船堀 桃源の間

講師：川角 正彦 先生（順天堂大学医学部附属練馬病院）

賛助会員：アボットジャパン株式会社（担当：米田 貴浩 氏）

申請者：原田 典明

平成22年11月17日（水）

（社）東京都臨床検査技師会

議 長 下田 勝二 印

議事録署名人 真鍋 義弘 印

議事録署名人 栗田 千恵美 印